



ANNUAL MEETINGS
ASSEMBLÉES ANNUELLES
NAIROBI | KENYA
27-31 May | Mai 2024



AFRICAN ECONOMIC OUTLOOK 2024 アフリカ経済見通し2024

アフリカの変革の推進
世界的な金融構造の改革

Prof. Kevin Chika Urama, FAAS
アフリカ開発銀行グループ チーフエコノミスト兼副総裁 ケビン・ウラマ FAAS

May 30, 2024



プレゼンテーション概要

CHAPTER 1

アフリカの経済
パフォーマンスと展望

CHAPTER 2

アフリカ経済変革の
振り返り



CHAPTER 3

アフリカにおける構造転換のため
の資金調達・世界的な金融構造の
改革の必要性

政策提言

主なアクションの結論と概要



ANNUAL MEETINGS
ASSEMBLÉES ANNUELLES
NAIROBI | KENYA
27-31 May | Mai 2024



CHAPTER 1

アフリカの経済パフォーマンスと展望



ANNUAL MEETINGS
ASSEMBLÉES ANNUELLES
NAIROBI | KENYA
27-31 May | Mai 2024



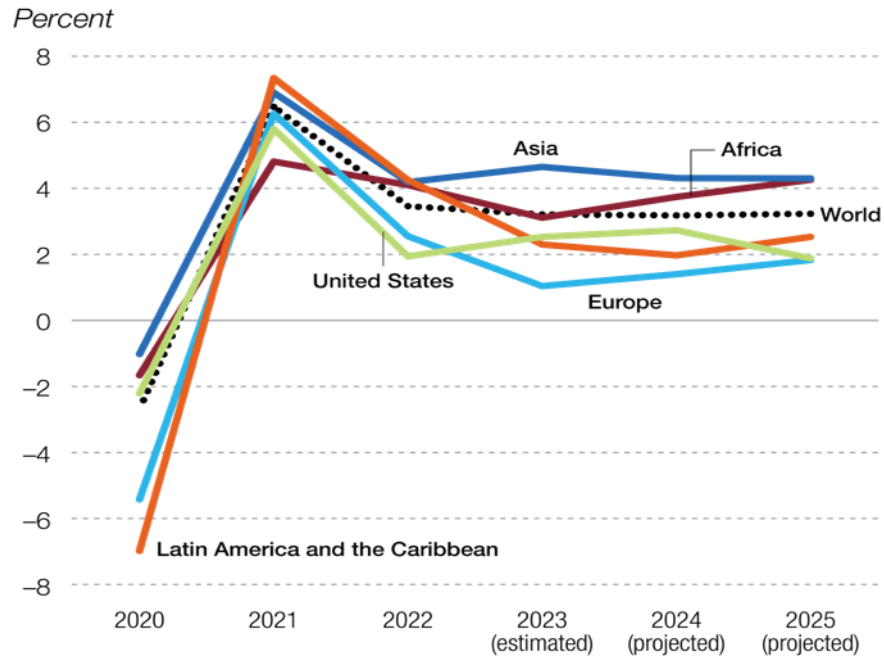
AFRICAN DEVELOPMENT BANK GROUP
GROUPE DE LA BANQUE AFRICAINE
DE DEVELOPPEMENT



REPUBLIC OF KENYA

アフリカの成長実績と展望

実質GDP成長率（パーセント）2020-2025



Source: African Development Bank statistics and the International Monetary Fund's World Economic Outlook, April 2024

01

度重なるショックの中での驚異的な回復力

02

2023年の平均実質GDP成長率は**3.1%**と、2022年の**4.1%**から低下

03

しかし、2024年には**3.7%**、2025年には**4.3%**の上昇が見込まれており、既存の逆風はほとんど弱まると予想される

04

課題の多かった2023年の中でも、**15カ国が実質成長率5%以上を記録**。その数は2024年に17に達する可能性あり

05

また、2024年には**10カ国が世界で最も急速に成長する経済上位20カ国に入ると予測される**

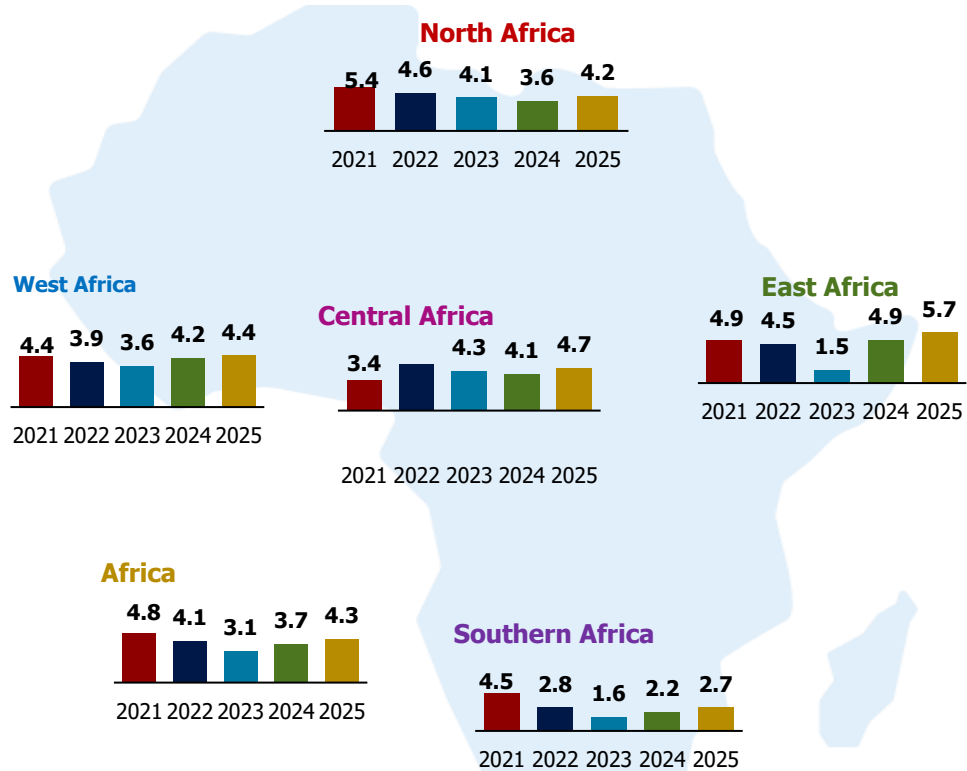
06

また、アフリカは2024-25年もアジアの発展途上国に次いで**2番目に成長が著しい地域**であり続けるでしょう



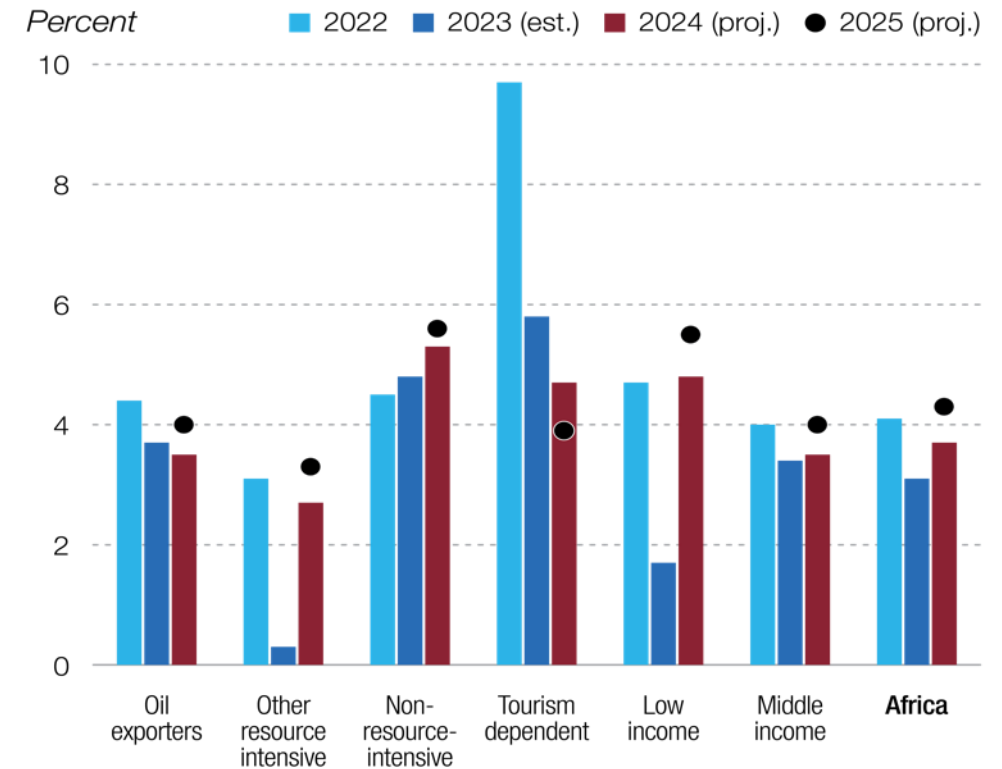
成長実績と見通しに相違が残る アフリカの地域と経済グループ

地域別実質GDP成長率(パーセント)



Source: African Development Bank Statistics

実質GDP成長率:経済グループ別

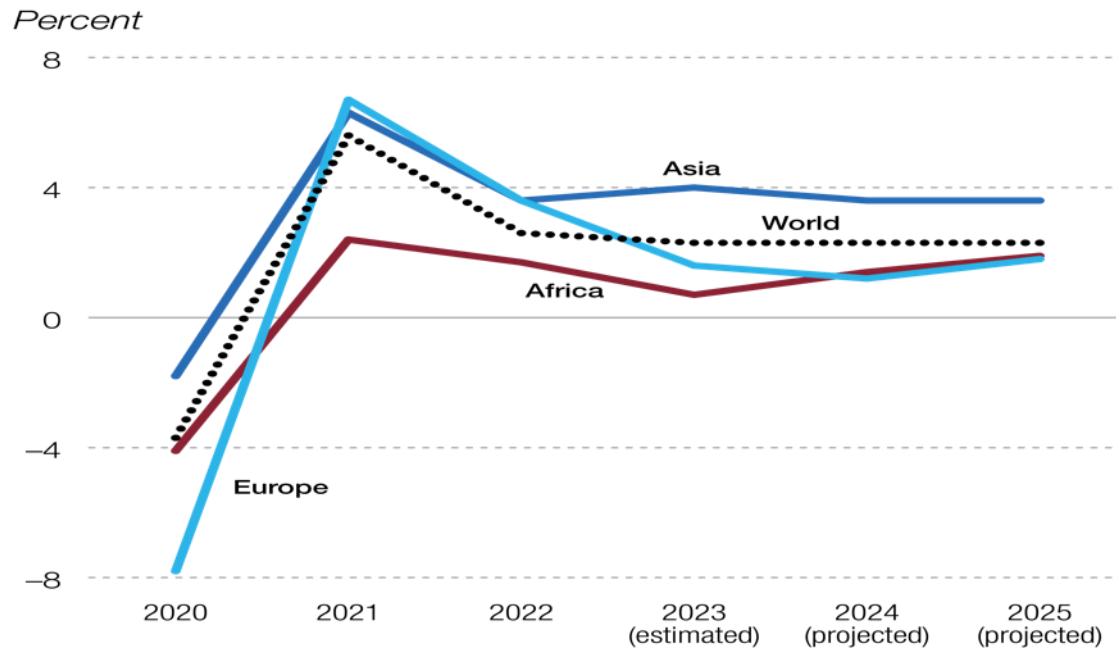


Source: African Development Bank Statistics



実質GDP成長率とは異なり、アフリカ大陸の実質一人当たり GDP成長率は比較対象地域に遅れを取っている

一人当たり実質GDP成長率, 2020-2025



Source: African Development Bank statistics and the International Monetary Fund's World Economic Outlook, April 2024 and United Nations Population Division estimates.

01

アフリカの1人当たり実質GDP成長率は、比較対象地域を下回ったままである

02

若者の雇用不足、根強い貧困、債務脆弱性、その他の脆弱性

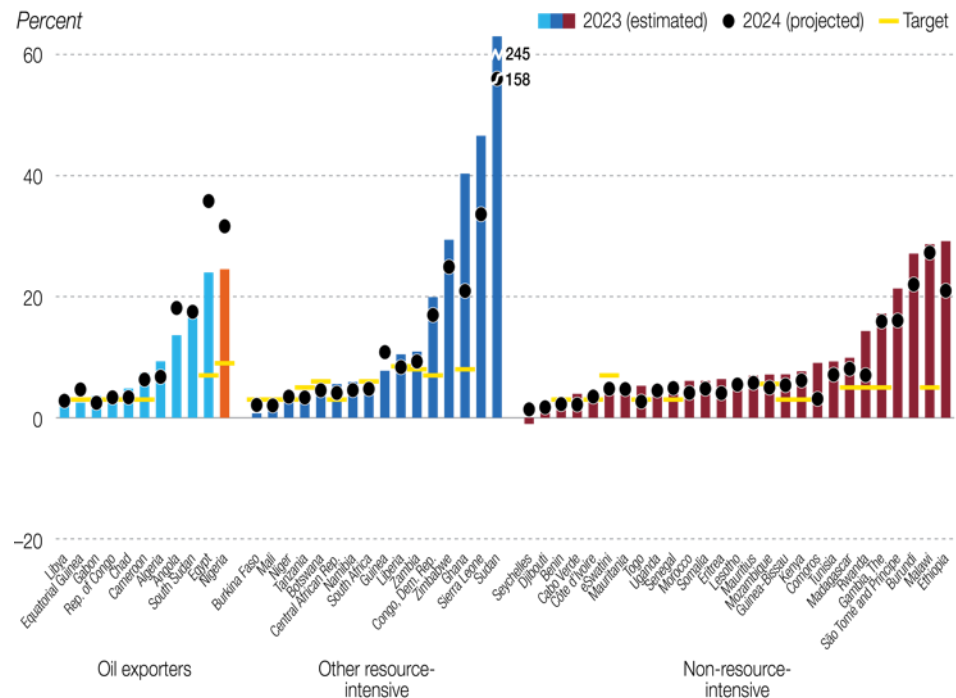
03

アフリカが変革するには、4~50年間、平均成長率が7~10%である必要がある



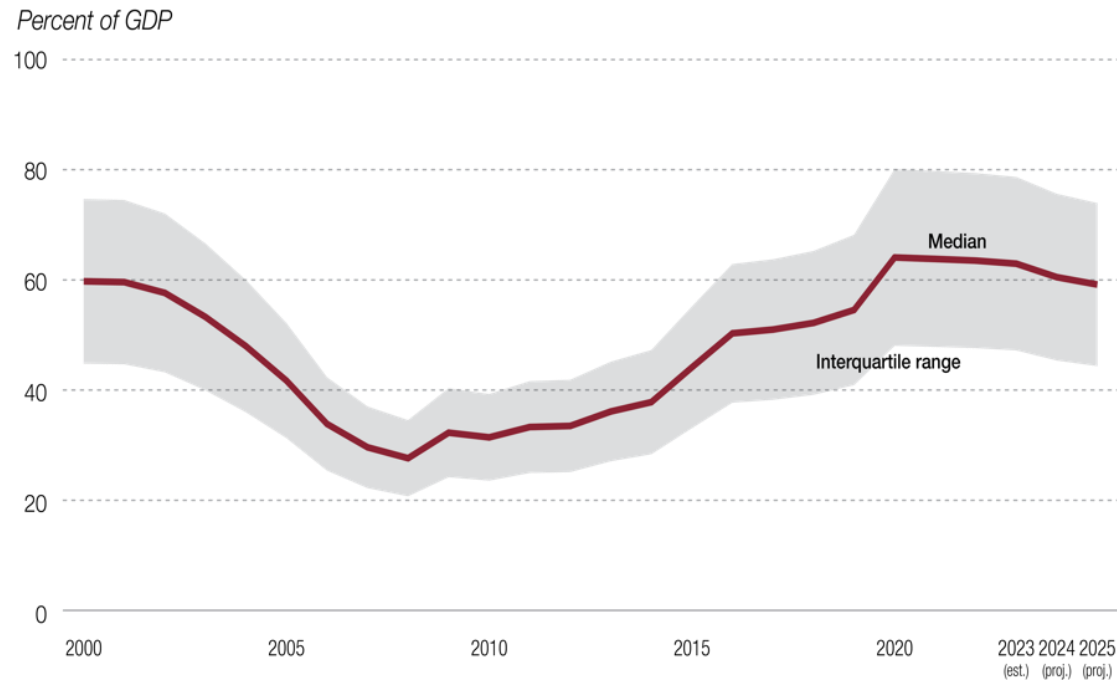
...そしてアフリカのマクロ経済ファンダメンタルズのダイナミクスは、かなりの課題の中で混迷を続けている

消費者物価上昇率, 2023-2024



公的債務は減少しているが、依然としてパンデミック前の水準を上回っている。
ソブリン債の спреッドが上昇

政府債務総額, 2000年-2025年



Source: Staff calculations based on the World economic Outlook database 2024 .

アフリカの平均的なソブリン・スプレッドと 新興国市場債券指数 (EMBI)

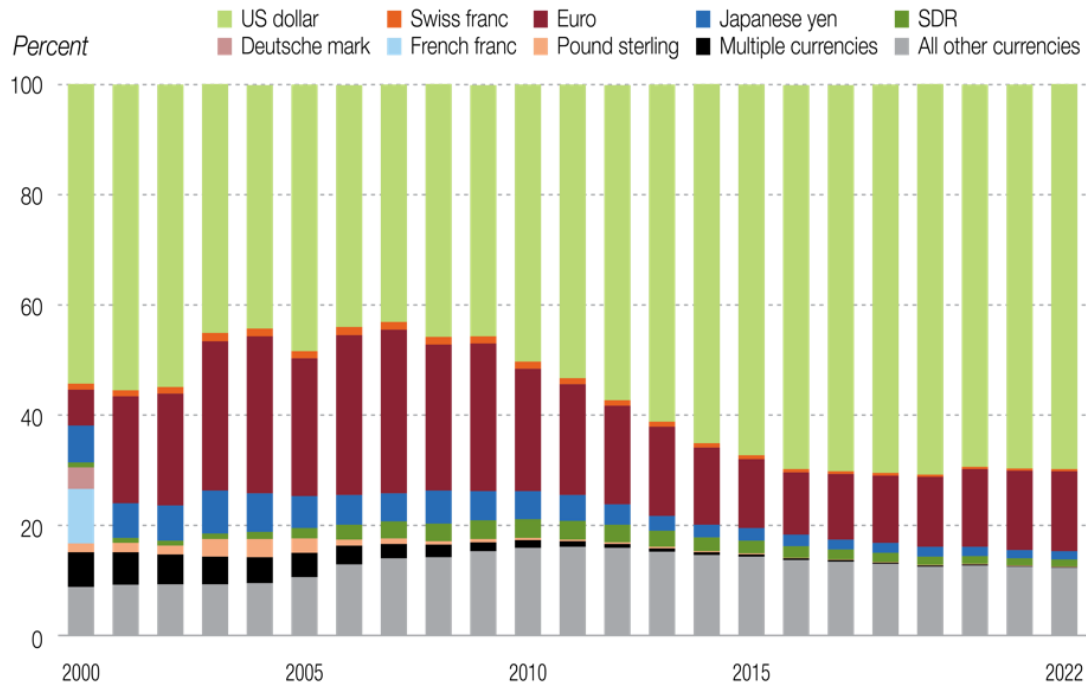


Source: Staff calculations based on Haver Analytics



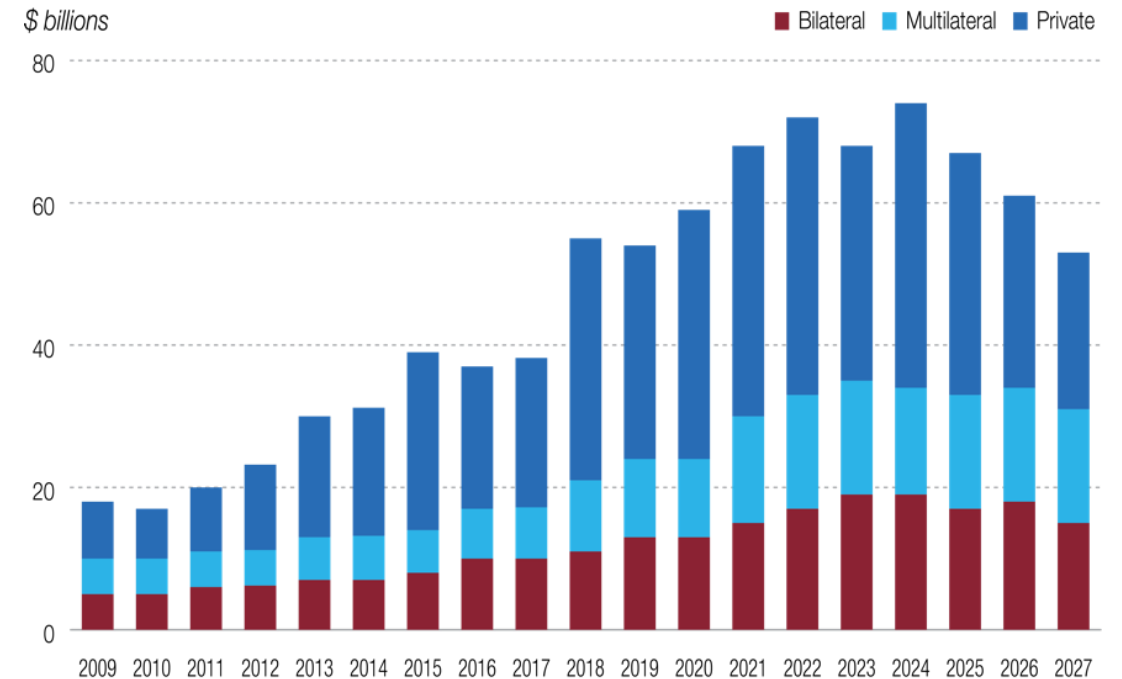
アフリカの対外債務は大半が米ドル建て 民間債権者の割合は時間の経過とともに増加

公的および公的保証の対外債務の通貨構成
(PPG対外債務総額に対する割合), 2000年-2022年



Source: Staff calculations using data from World Bank International Debt Statistics 2024.

債権者による対外債務返済の構成2009年-2027年

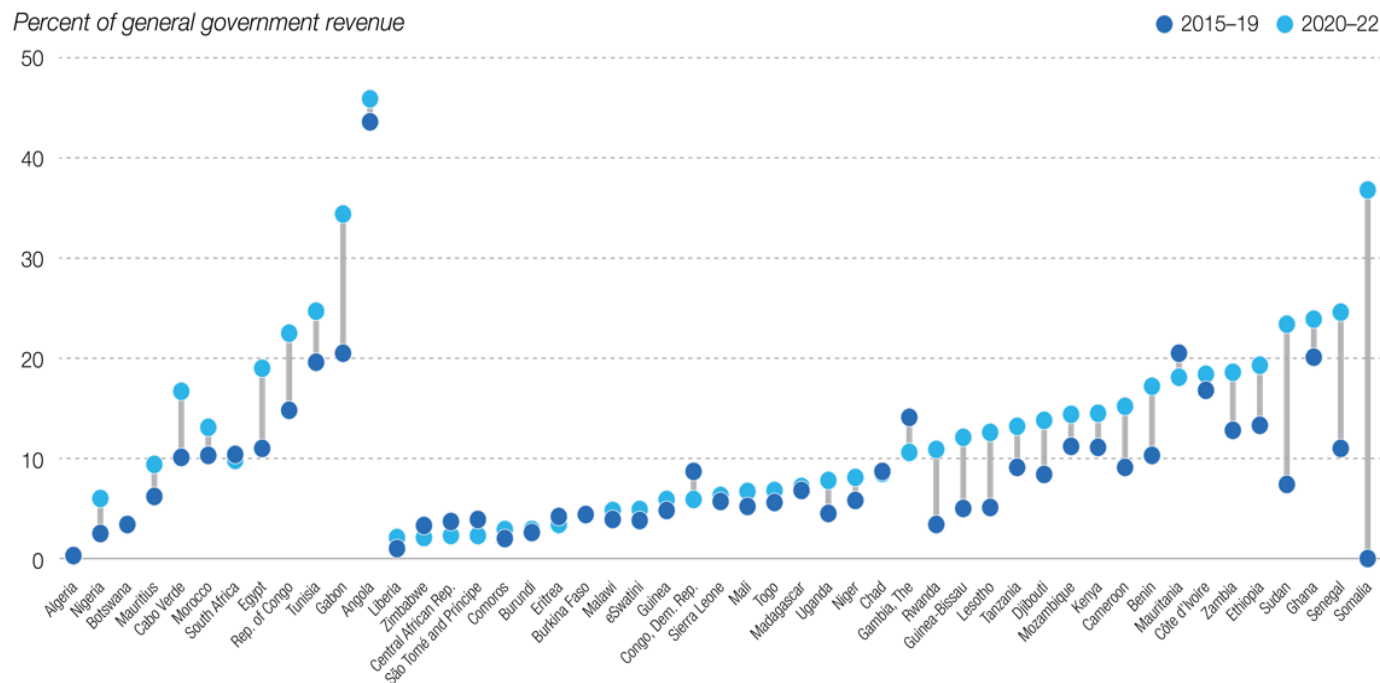


Source: Staff calculations using data from World Bank International Debt Statistics 2024.



債務返済の高コストが 債務負担の深刻さを増大させている

対外債務に対する債務返済額の割合



Source: Staff calculations using data from World Bank International Debt Statistics 2024.

01

平均債務返済額は、2015-19年度の8.4%に対し、2020-22年度は12.7%に上昇

02

2024年の債務返済額は約**740億ドル**、2010年の170億ドルから増加、400億ドル -民間債権者

03

資本市場からの負債の金利コストは、アフリカ諸国はMDBからのものより**500%高い**

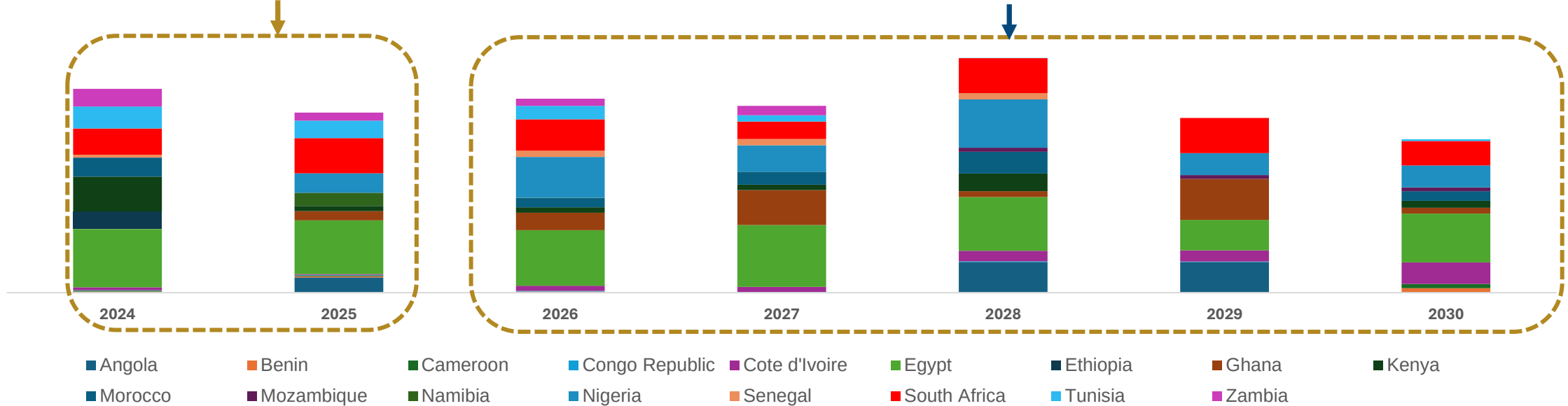


.. 特に大規模な一括返済を抱える国々において、
再融資のリスクがさらに増加する可能性

約220億ドルの公的債務が2024年と2025年に再融資される予定

短期的な「クランチ」と差し迫った再融資の必要性(219億ドル)

中期的な再融資リスクの必要性:今後5年間で年間平均108億ドル

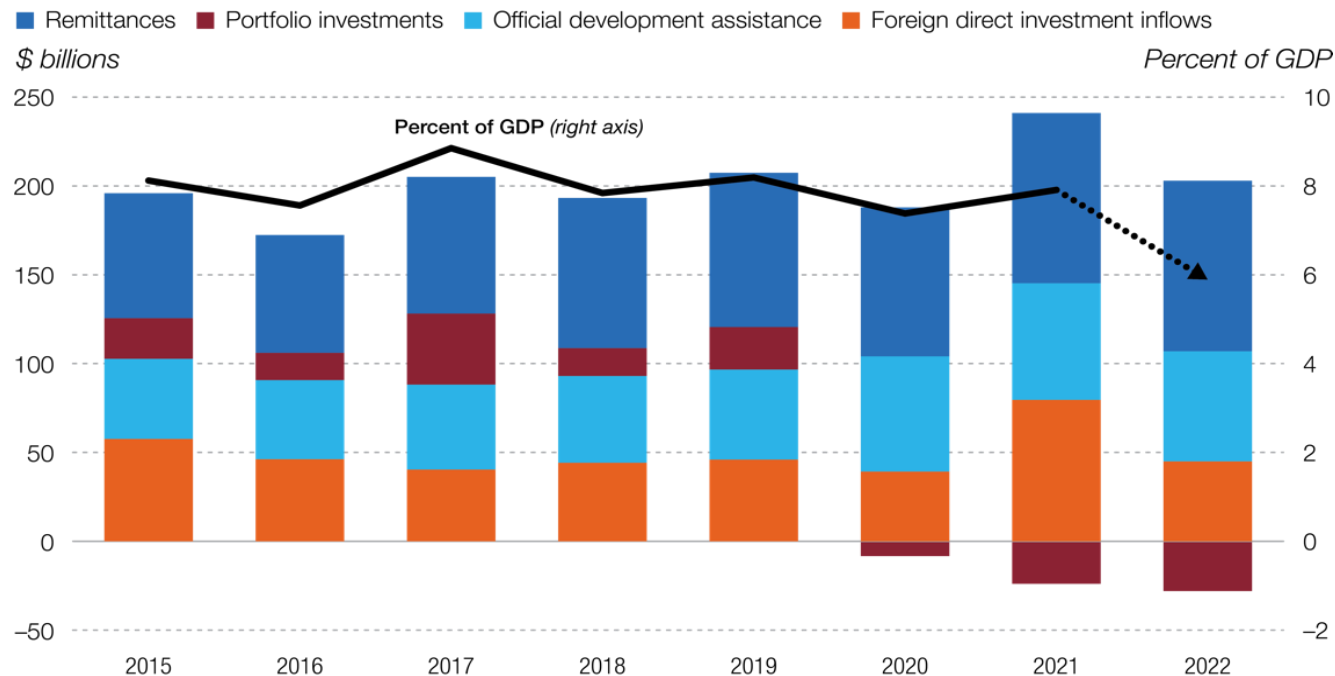


Source: Staff computation using Bloomberg data, USD/EUR/JPY/CNY-denominated bonds outstanding



財政需要が高まる中、アフリカへの対外資金フローは、世界的な金融引き締めと、その他の国内要因の影響を受ける

アフリカへの対外資金フロー, 2015年-2022年



Source: African Development Bank Statistics

01

2022年のアフリカへの対外資金フローの総額は、2021年比で**19.4%減少**

02

FDI（外国直接投資）は同期間に**44%減少**

03

ODA（政府開発援助）は**約6%減少**

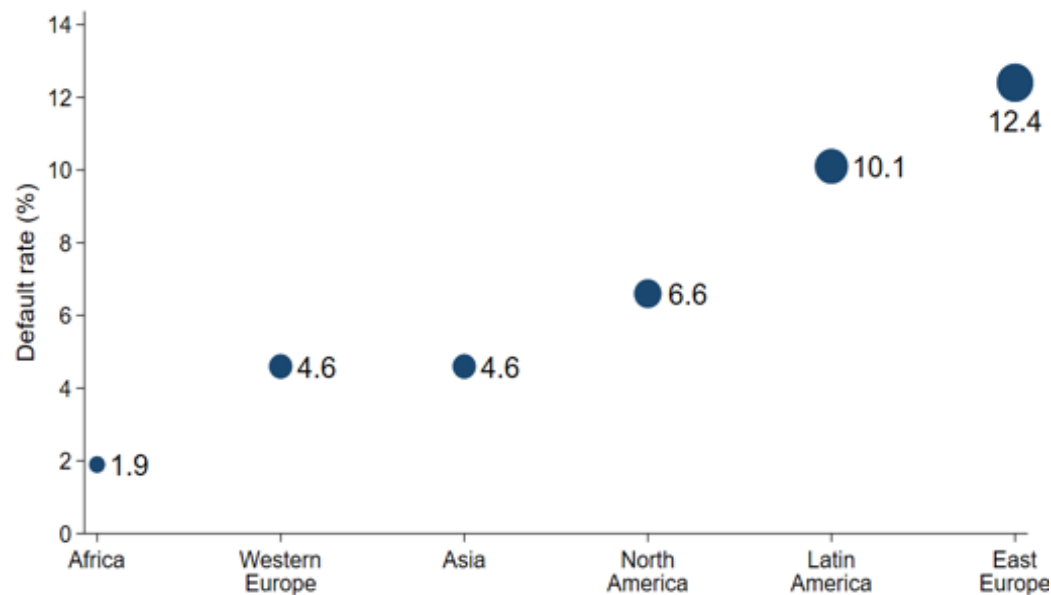
04

ディアスポラの送金は比較的安定しており、**0.2%増加**



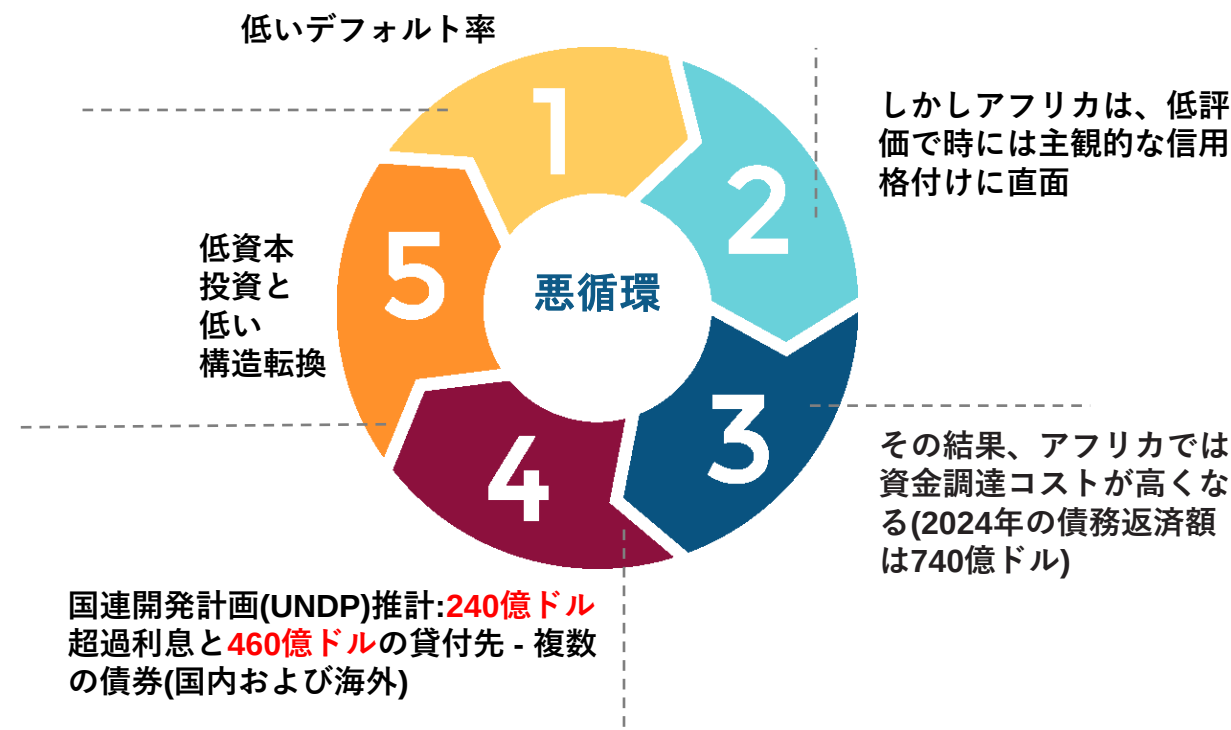
パラドックス:国際市場におけるアフリカのリスクプレミアムを理解する

インフラやその他のプロジェクトのデフォルト率はアフリカで最も低い



Source: African Development Bank staff calculations based on Moody's Analytics, 2020

悪循環:
高い資金調達コストと設備投資の少なさ....



資本コストの国内要因

アフリカの財政的課題の原因は、認識されたりリスクだけではない



資本コスト上昇の要因

- ✓ 債務残高の対GDP比
- ✓ インフレーション
- ✓ 貿易の開放性
- ✓ インフォーマルセクター
- ✓ 財政的ストレス



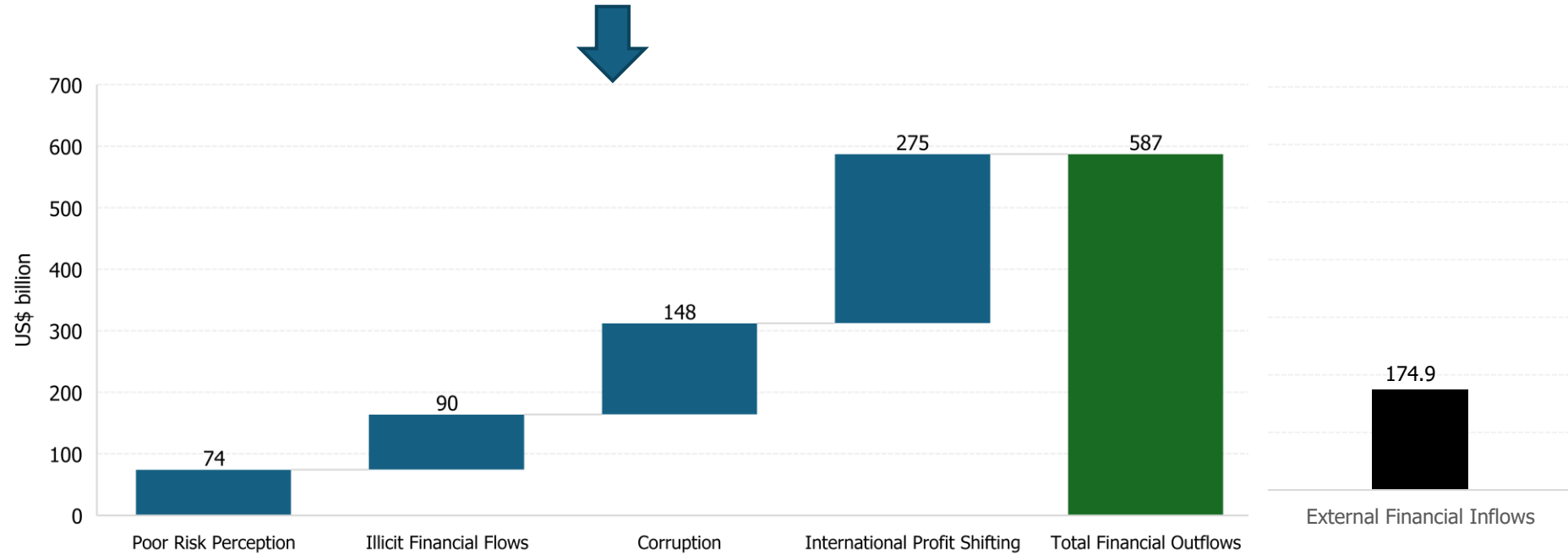
金利スプレッドを押し下げる他の要因

- ✓ 一人当たりGDP
- ✓ 外貨準備高
- ✓ 投資準備
- ✓ クレジットアクセス
- ✓ 腐敗防止



健全なマクロ経済ガバナンスに代わるものはない

アフリカからの資金流出



Source: African Development Bank Statistics

アフリカには39%の公共投資効率のギャップがある



注意すべき潜在的な下振れリスク



CHAPTER 2

アフリカの経済変革を振り返る



ANNUAL MEETINGS
ASSEMBLÉES ANNUELLES
NAIROBI | KENYA
27-31 May | Mai 2024



AFRICAN DEVELOPMENT BANK GROUP
GROUPE DE LA BANQUE AFRICAINE
DE DEVELOPPEMENT



REPUBLIC OF KENYA

開発のパラドックスー資源の潜在力、経済成長実績、SDGsの成果

01

高い資源ポテンシャル

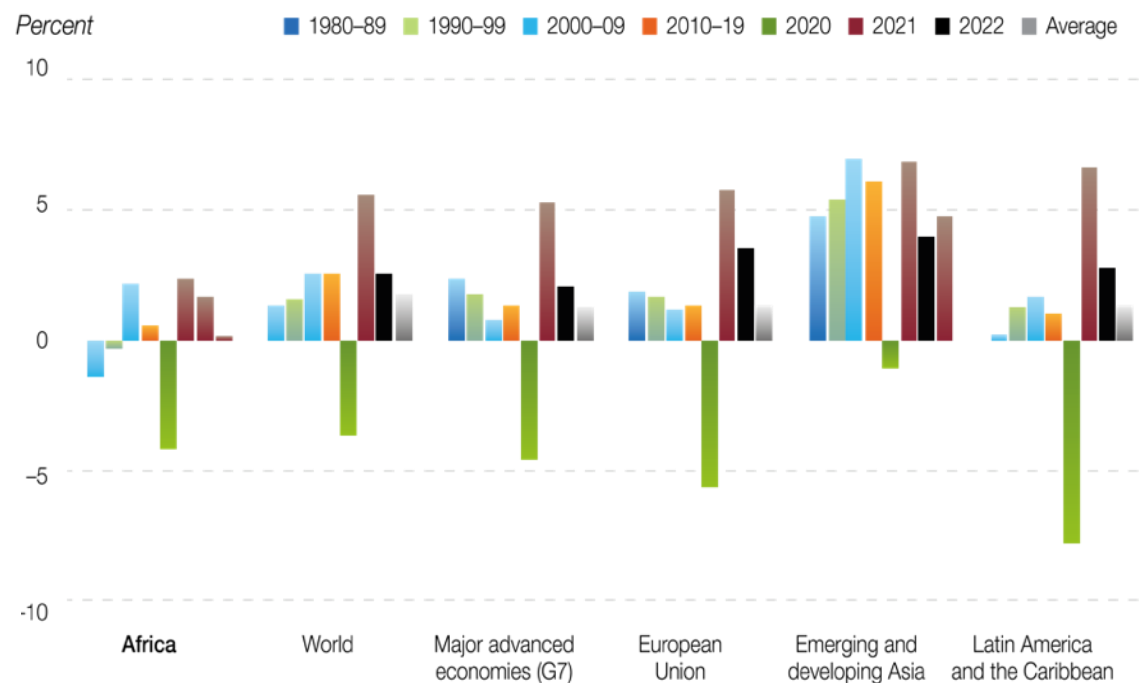
02

高いGDP成長率

03

SDGパフォーマンスの低さ

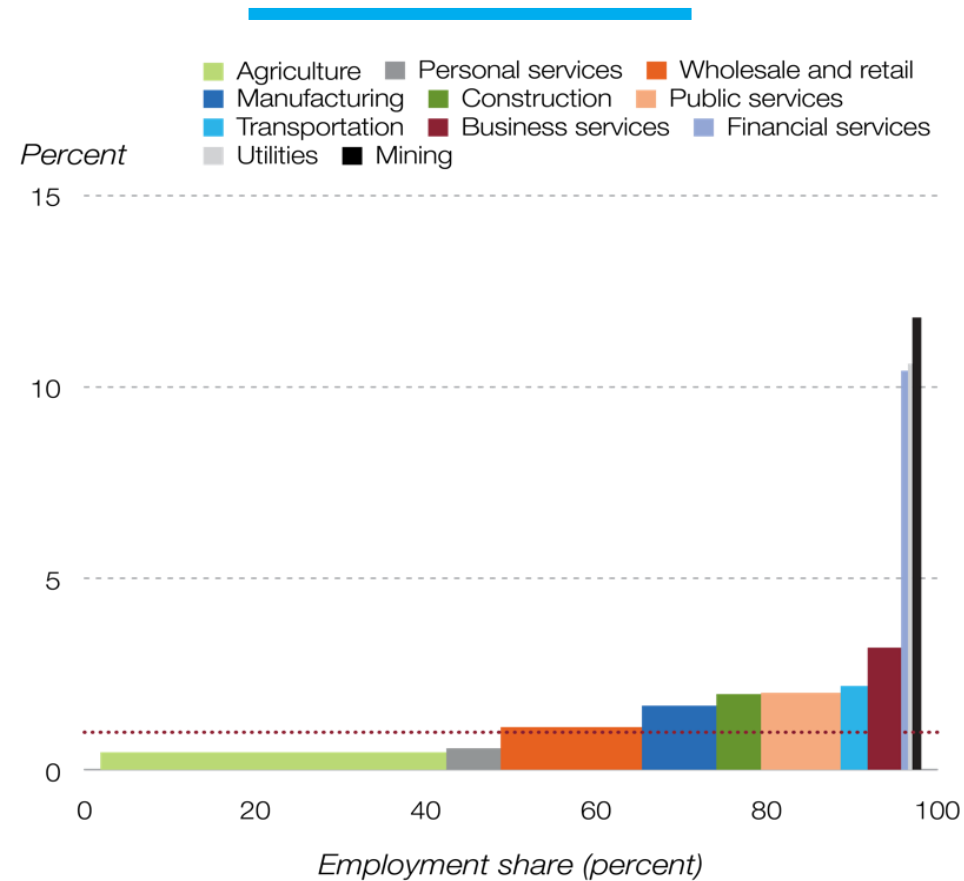
1人当たりの平均実質GDP成長率は
1980年代と1990年代に縮小した



Source: African Development Bank statistics and IMF World economic Outlook database.



...そして、 アフリカ諸国における相対的なセクター別生産性と雇用シェアには異質性が存在する



選択されたアフリカ諸国の相対的な生産性と雇用シェア（2018年）

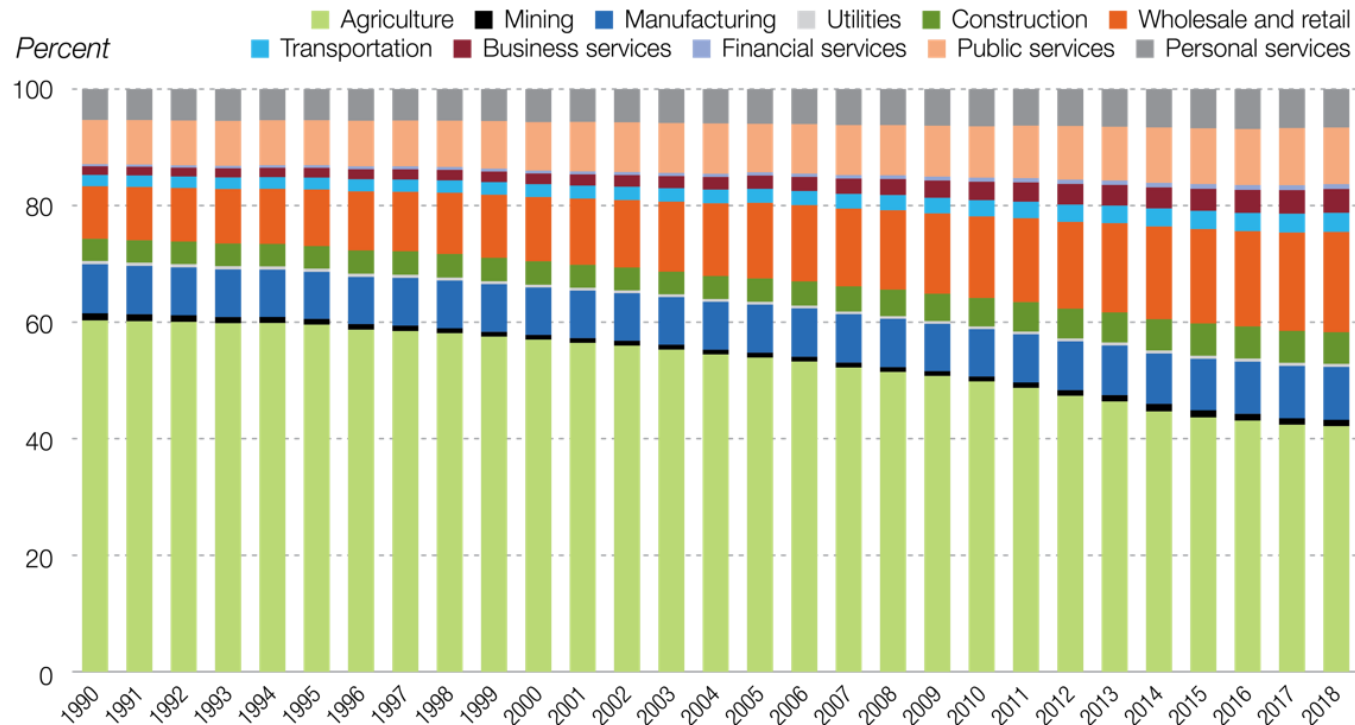
部門間の労働生産性の大きな格差

Source: Staff calculations using the economic Transformation Database (Kruse et al. 2023)



1990年から2018年までのセクター別雇用シェア

選択されたアフリカ諸国の1990年から2018年までのセクター別雇用シェア



Source: Authors' illustration using Economic Transformation Database (Kruse et al, 2023).

農業の雇用シェアは、1990年の60%から2018年には42%に減少

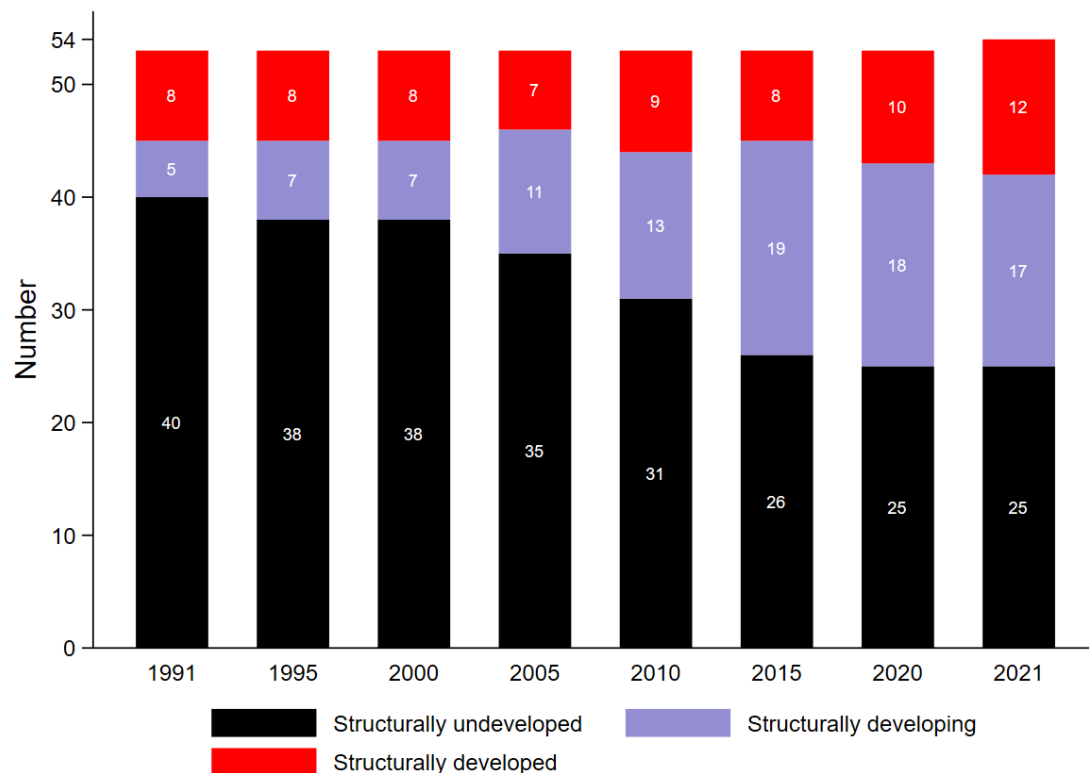
製造業の雇用率は、同期間の8.4%から9.0%へと0.6ポイント上昇したに過ぎない

生産性の低い部門への労働力の再配分が優勢



構造変容の段階:1991年 - 2021年

構造変革の段階別アフリカ諸国の数
(1991年～2021年)



Source: Staff computations based on World Bank and ILO databases.

01

25カ国 - 構造的に低開発、1991年の40カ国から減少

02

17カ国 - 構造的に発展中、1991年の5カ国から増加

03

12カ国 - 構造的に発展、1991年の8カ国から増加

04

労働力の再配分が起きている

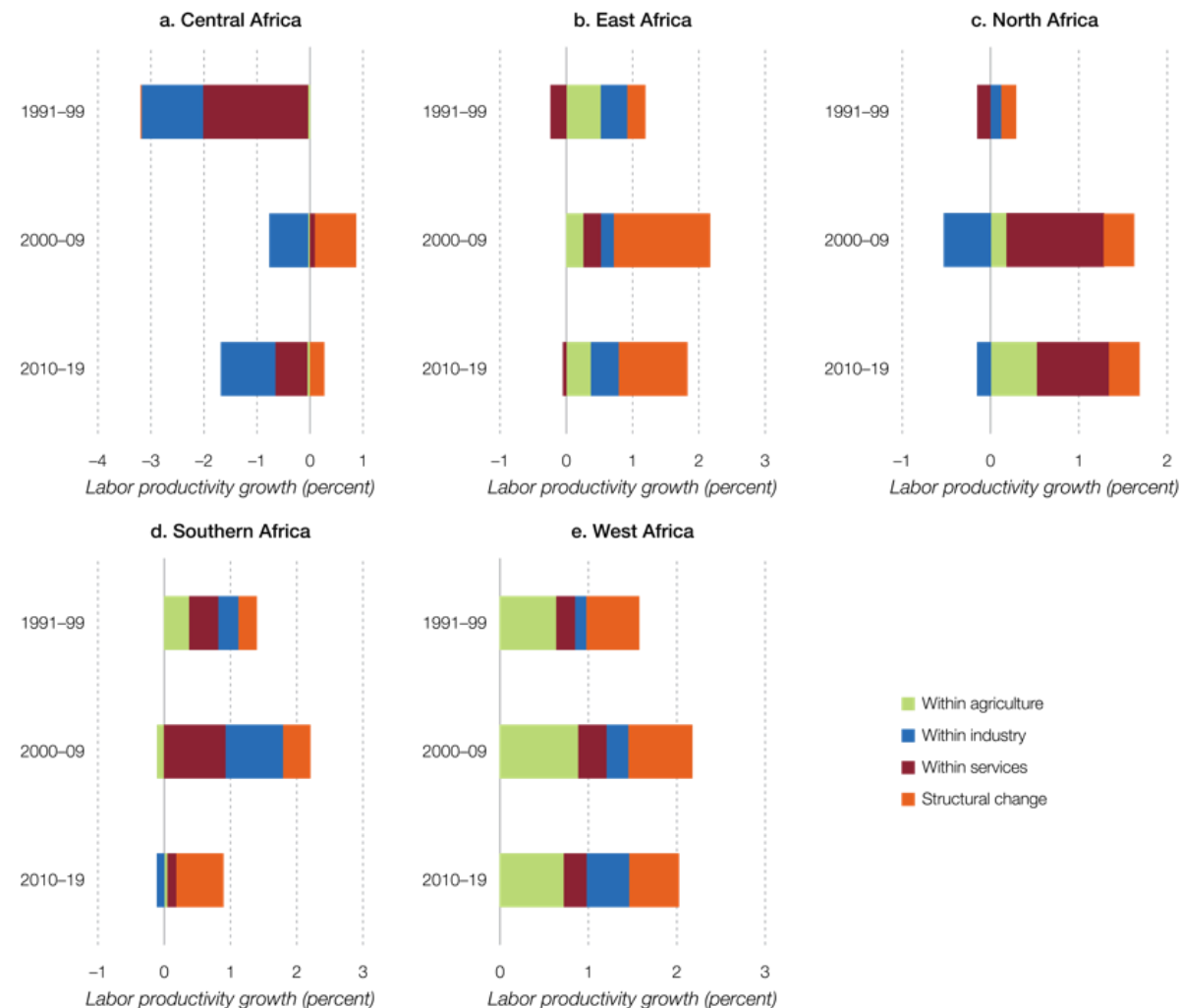
05

しかし、主要セクターの生産性パフォーマンスは、低から中程度までさまざま



1991-2019年のアフリカ地域別労働生産性 伸び率の分解

生産性の伸びのパターンは、
地域や資源群によって大きく異
なる

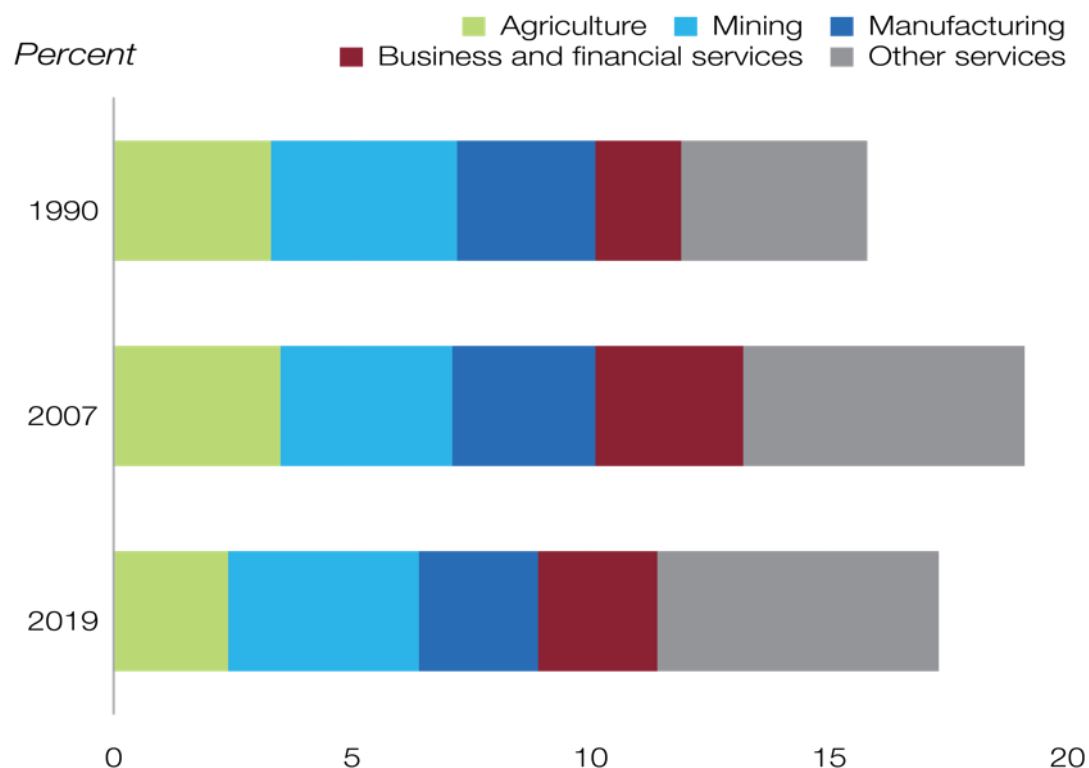


Source: Staff computations using data from ILO and WDI



輸出に占める国内付加価値額の部門別シェア

輸出に含まれるセクター別国内付加価値（GDPの割合）、
1990年、2007年、2019年



Source: Reproduced from Mensah and de Vries (2024)



農業と製造業の減少



鉱業ではほぼ横ばい



サービスの力強い増加 – 輸出の「サービス化」



しかし、全体では15.8%から17.3%に減少

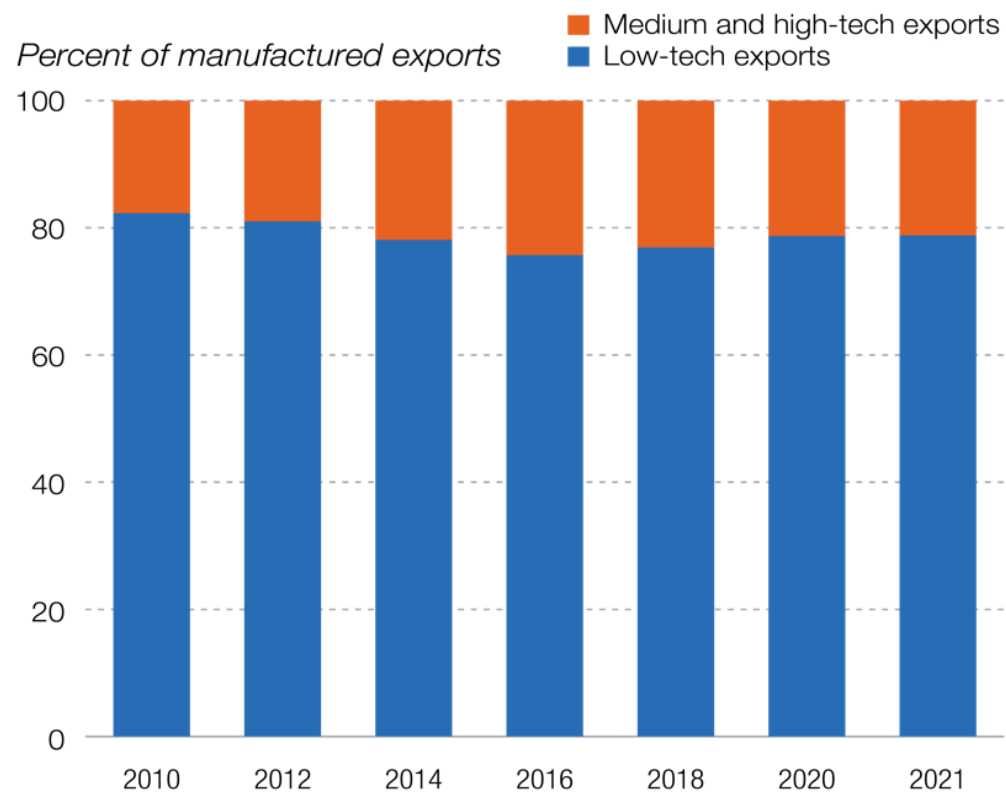


含意：アフリカの輸出は今や付加価値が減っている



輸出の技術内容

アフリカにおける輸出の技術集約度の動向



中・高技術輸出 2021年



Source: Staff calculations based on World Bank's World Development Indicators database



アフリカにおける構造変革の主な推進力

一人当たりGDP

経済の複雑性

ガバナンスの質

輸出の集中度

マクロ経済政策環境

経済の複雑性:

- 生産能力
- 経済競争力
- 総資本形成
- 労働市場規制
- 総需要
- 輸出の多様化と高度化

ガバナンスの質/制度の質:

- 説明責任と腐敗の管理
- 政治的安定/暴力の不在
- 政府の有効性
- 規制の質
- 財産権
- 法の支配と発言権

輸出の集中度:

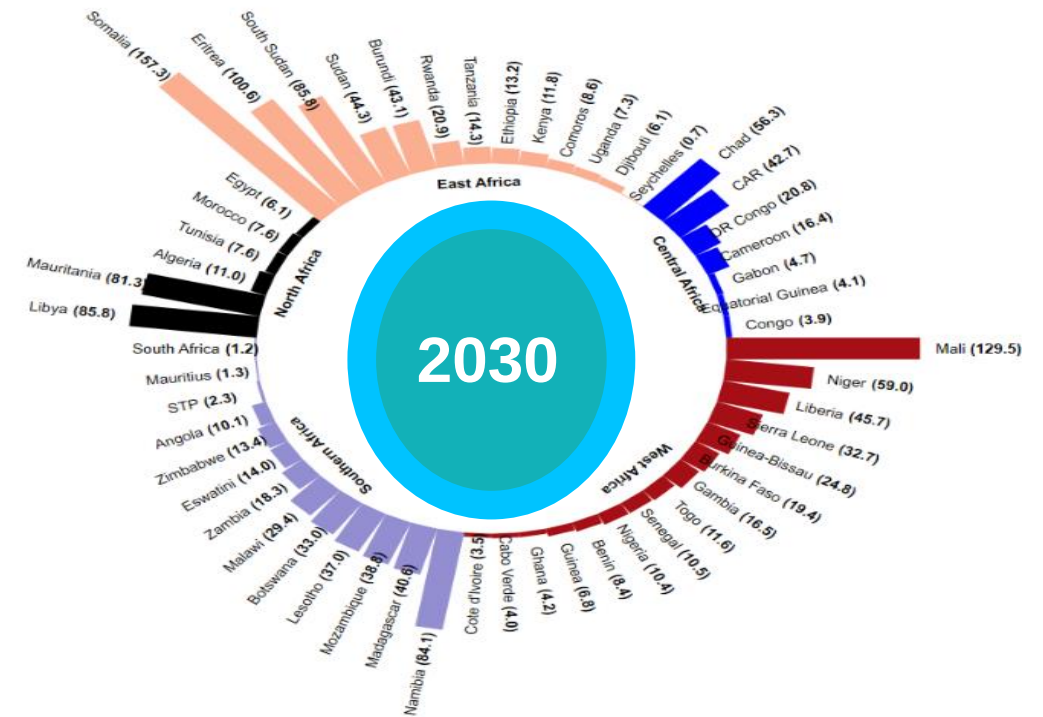
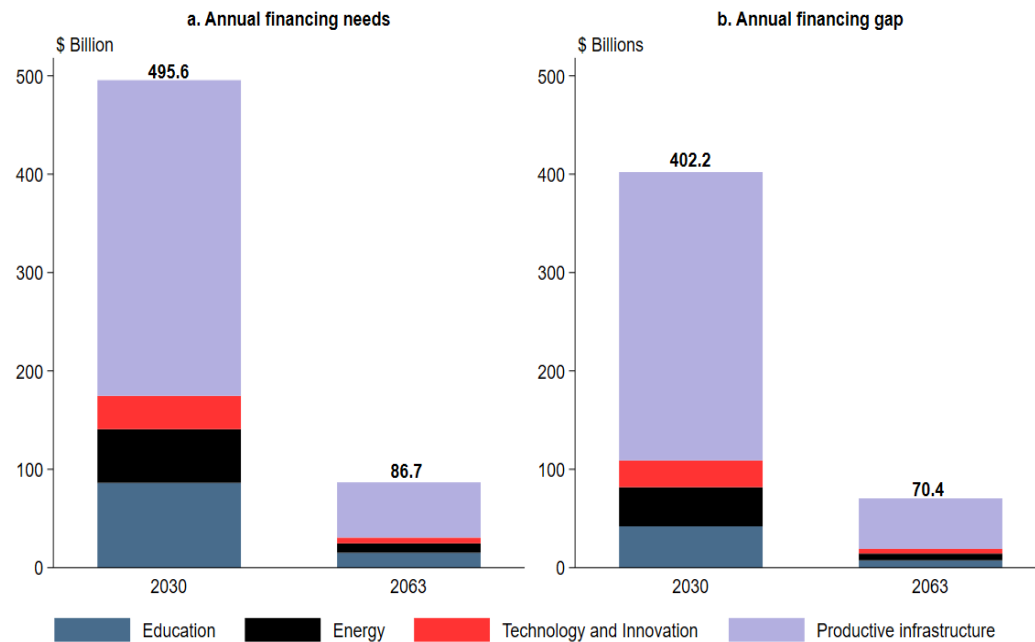
- 商品・サービスのカテゴリー



2030年までにアフリカの構造変革を迅速に進めるためには、年間約4,020億ドルの資金ギャップを埋めることが必要

2030年と2063年までにアフリカの構造転換を迅速に進めるための推定年間資金ニーズとギャップ

2030年までのアフリカ諸国の年間資金調達ギャップ(対GDP比)の推計

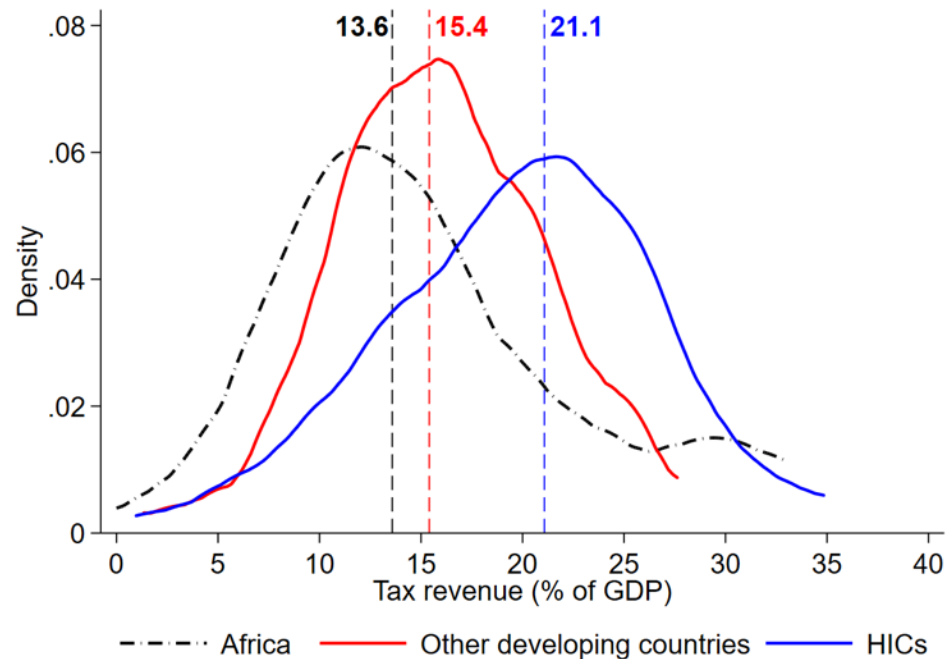


Source: Staff calculations using data from African Development Bank statistics, Sachs et al. (2023), UNESCO, CIA, NASA, IMF, and World Bank.



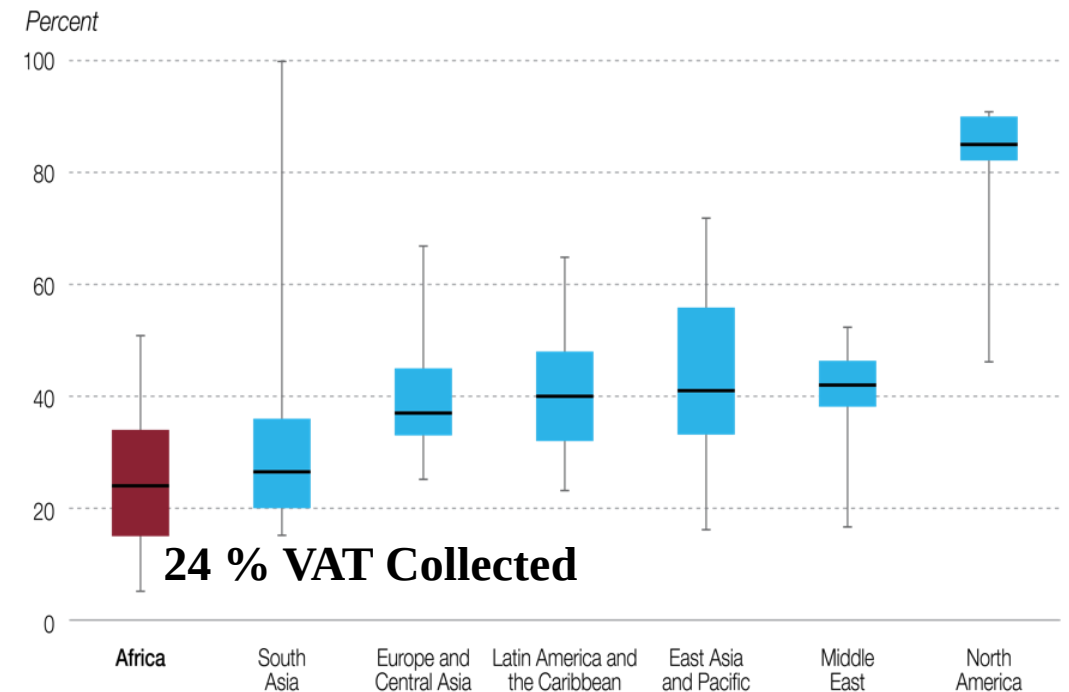
国内歳入動員・活用の効率化:アフリカにおける構造転換加速の鍵

地域別税率分布(2019年)



Source: Staff computations

アフリカとその他の地域におけるVAT効率比
(2000-2021年)

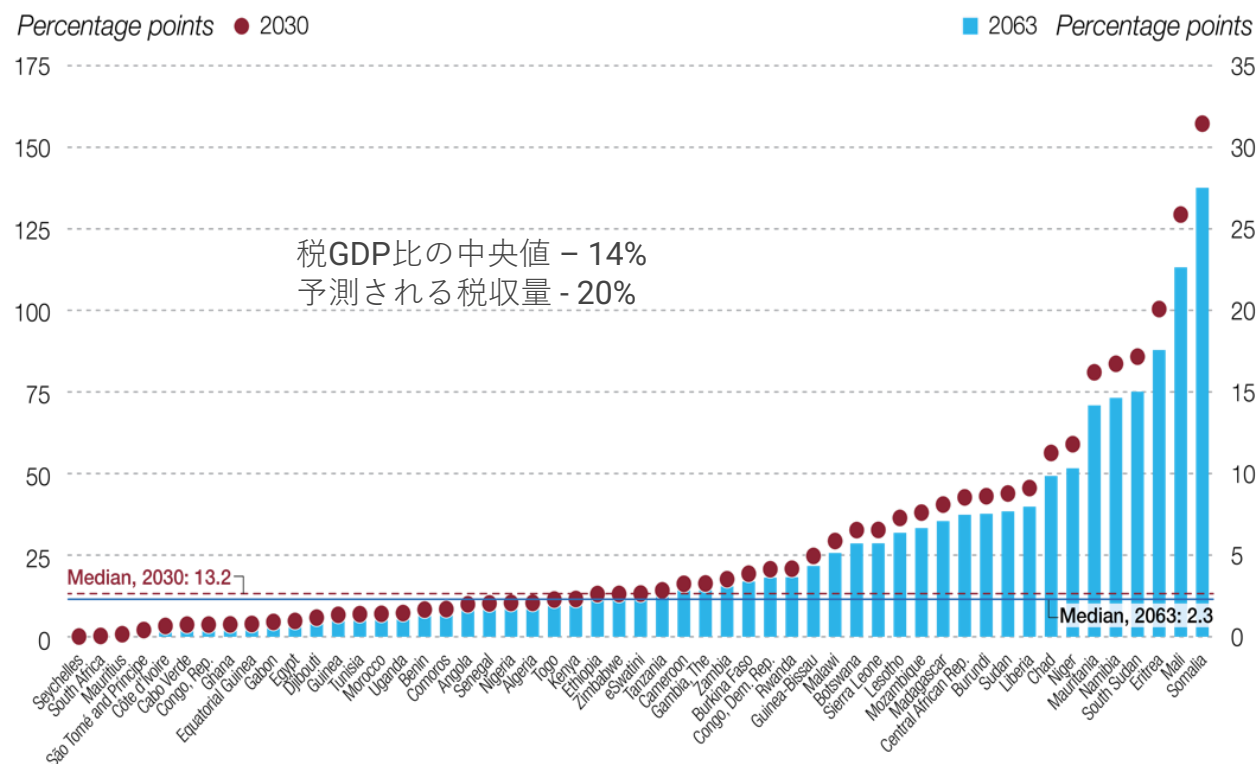


Source: Staff calculation based on USAID Collecting Taxes Database



国内資源の動員と利用は、アフリカの構造転換のための年間資金ギャップを埋めることができるか？

アフリカにおける年間資金ギャップを埋めるために必要な税収の対GDP比の引き上げが必要



Source: Staff calculations based on data from African Development / Bank statistics, Sachs et al. (2023), UNESCO, CIA, NASA, IMF, and World Bank

1

税収の対GDP比は、2030年までに平均13.2%ポイント(ppts)引き上げる必要がある

2

税収の対GDP比を現在の中央値の14%からさらに13.2ポイント=27.2%引き上げる

3

高水準の暗黙の税金に加えて、これは成長に望ましくない影響を与える可能性がある

4

アフリカ諸国はGDPの27.2%で、GDPの20%という平均的な経常課税能力を使い果たし、多くの国が資金ギャップを埋めることを困難にしている

5

いずれにせよ、多くのアフリカ諸国では、国内資源の動員(租税と非租税の両方)では十分ではない

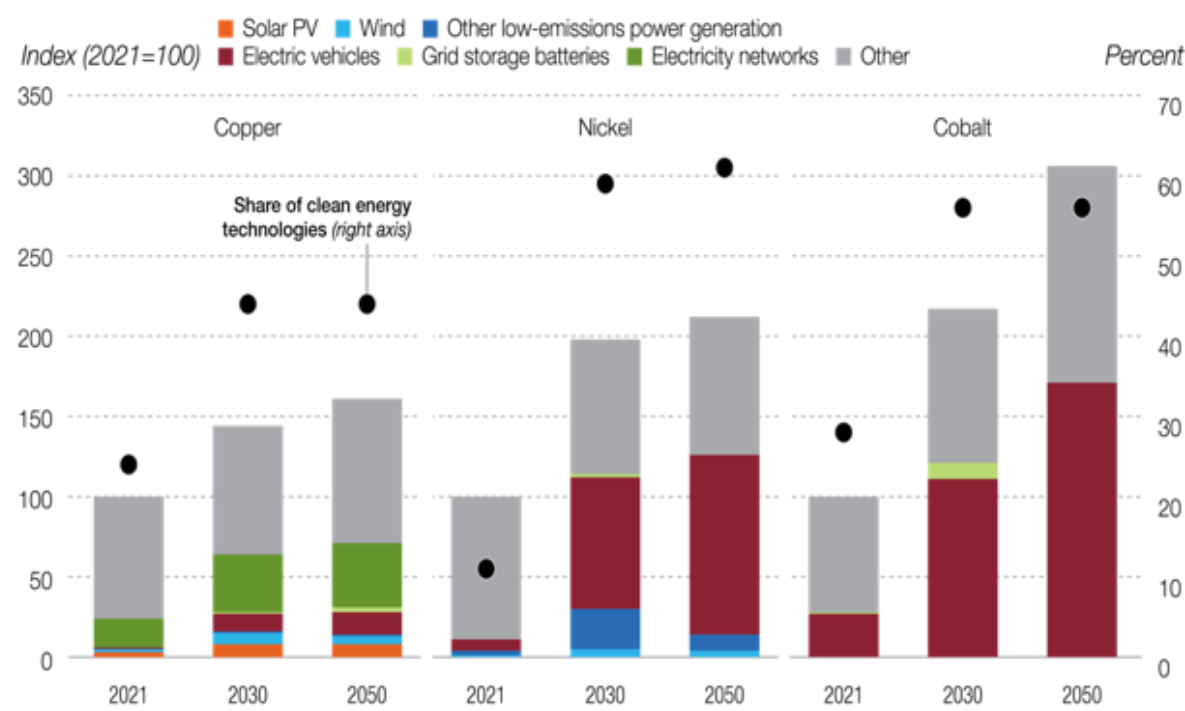
6

したがって、DRMを補完するために、手頃な価格の国際金融と民間セクターの資金調達が必要



重要鉱物および希少鉱物に付加価値を与えることは、アフリカにおける税収を補完するために追加の国内資源を動員する機会を提供する

ネットゼロシナリオにおける最終用途別の選択鉱物の世界需要の推移、2021-2050年



Source: Staff calculations using the database from the IEA Critical Minerals Data exporter

- 01 2030年までに世界の需要が3.5倍に成長
- 02 世界の収益(銅、ニッケル、コバルト、リチウム):今後25年間で16兆ドルと予測
- 03 資源の豊富さを活用して国内の歳入を生み出すには、戦略的な政策と揺るぎない政治的意思が必要



生産的なインフラへの投資: アフリカの構造転換のための適切なバランスを見つける...



ハードインフラ(道路、鉄道、橋など)とソフトインフラ(知識と制度的ガバナンス能力)は、飛行機の両翼のようなもの...

...飛行機は片方の翼では飛べません



生産的なインフラへの投資は、アフリカの構造転換を加速させる鍵である



重要なポイント:世界の債務構造における市場の失敗とその他 国内要因がアフリカの低開発の悪循環を生む



- 01 構造転換 – 遅く、不均一
- 02 SDG 2030 とアジェンダ 2063 の目標 – ほとんどが軌道から外れている
- 03 2030年までに、世界の極貧層の約10人に9人がアフリカにいることになるでしょう
- 04 現在の成長傾向では、アフリカ諸国が高所得国に移行するには平均して100年以上(108年)かかる可能性がある
- 05 ほとんどの中所得国は、中所得国の罫にはまり続ける可能性がある
- 06 アフリカの変革を推進するために、大規模な開発資金調達(国内および国外)を加速させるための改革が必要



CHAPTER 3

アフリカの構造転換への資金提供: 国際金融構造の改革の必要性



ANNUAL MEETINGS
ASSEMBLÉES ANNUELLES
NAIROBI | KENYA
27-31 May | Mai 2024



REPUBLIC OF KENYA



国際金融構造の課題

1 断続的な景気循環の逆行支援と再燃する下振れトレンド

2 グローバル・コモンズの課題(気候変動、健康パンデミック、地政学的緊張/紛争)

3 不平等:資本、技術、市場へのアクセス、グローバルな税制,...,リスク格付け、債務構造...

4 グローバル支援の規模と適時性が目的にそぐわないー気候、緊急財政・ファイナンス、SDGs

5 包括性と声

6 脱グローバル化 - 世界の金融構造の分断化と多極化の進行



手頃な価格、適時性、規模の経済

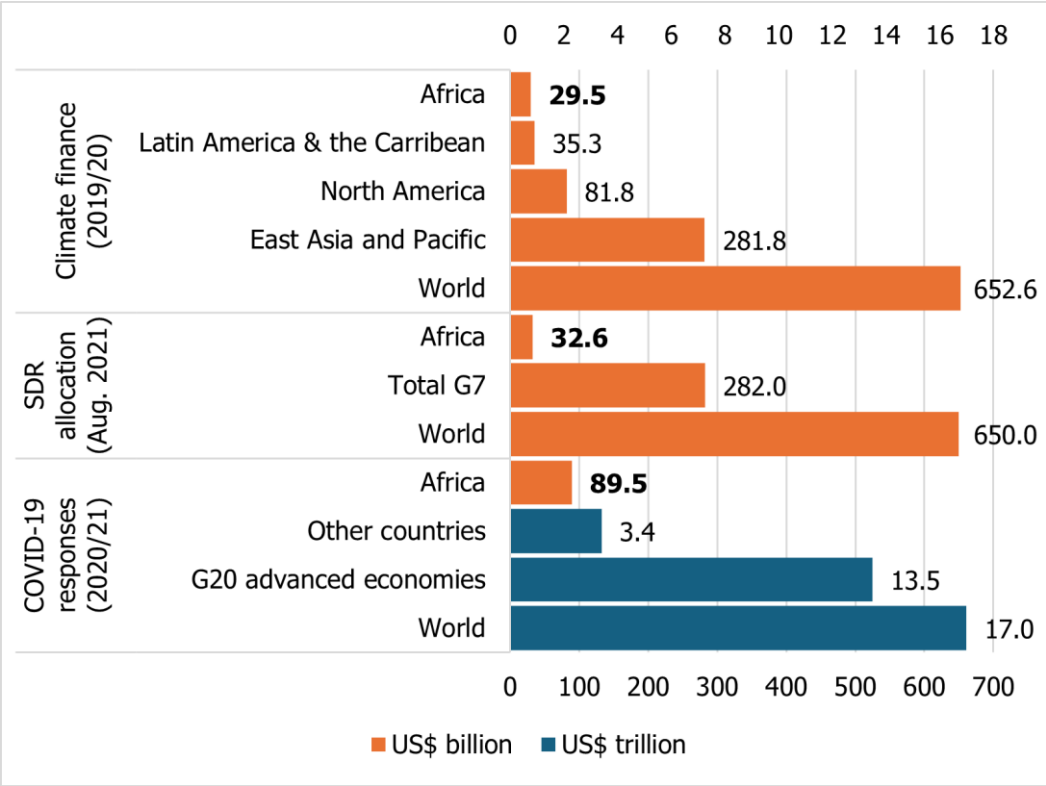
現在の国際金融構造は、十分なリソースを手頃なコストで、タイムリーに、そして十分な規模で提供していません



緊急融資へのアクセス

Sources of emergency financing: Africa and other regions

アフリカの気候資金やその他の緊急資金へのアクセス、またその必要な資源の規模に対しても、他の地域に比べて非常に低い

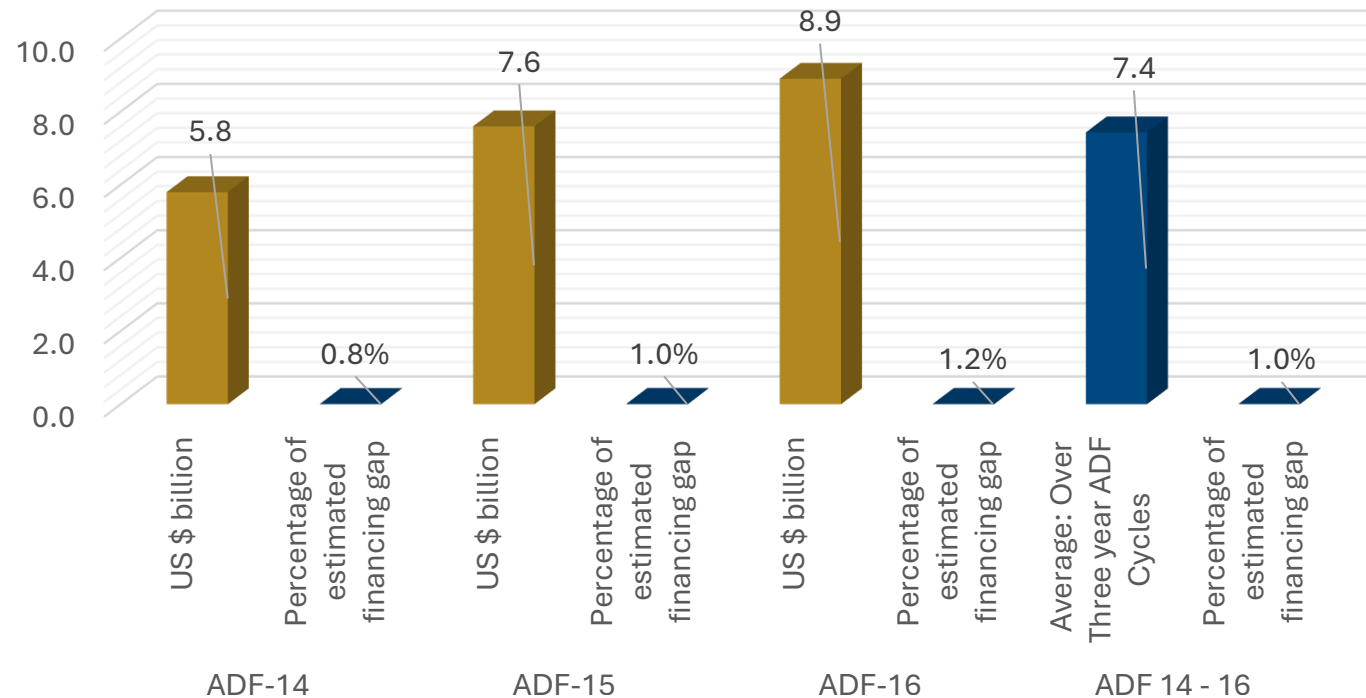


Source: Staff Calculations based data from African Development Bank, IMF



低所得国向けの低コストの譲許的融資へのアクセス

過去3回のADF補充と平均



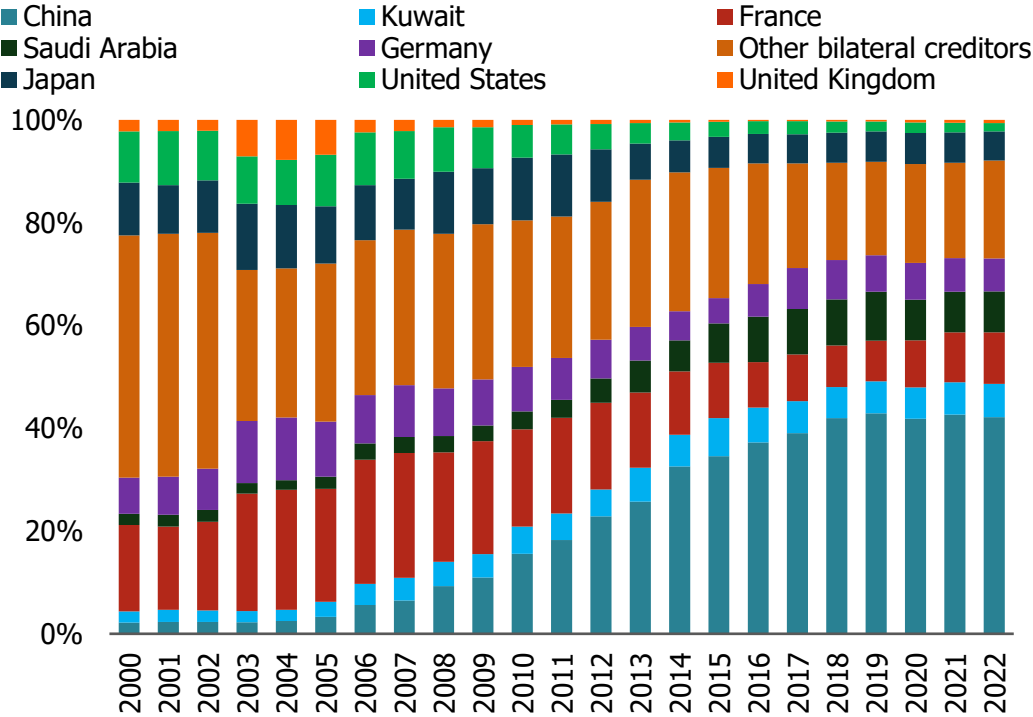
Source: African Development Bank Statistics

現在の水準では、ADFの増資額は既存のADF諸国の資金ギャップを大幅に下回っている



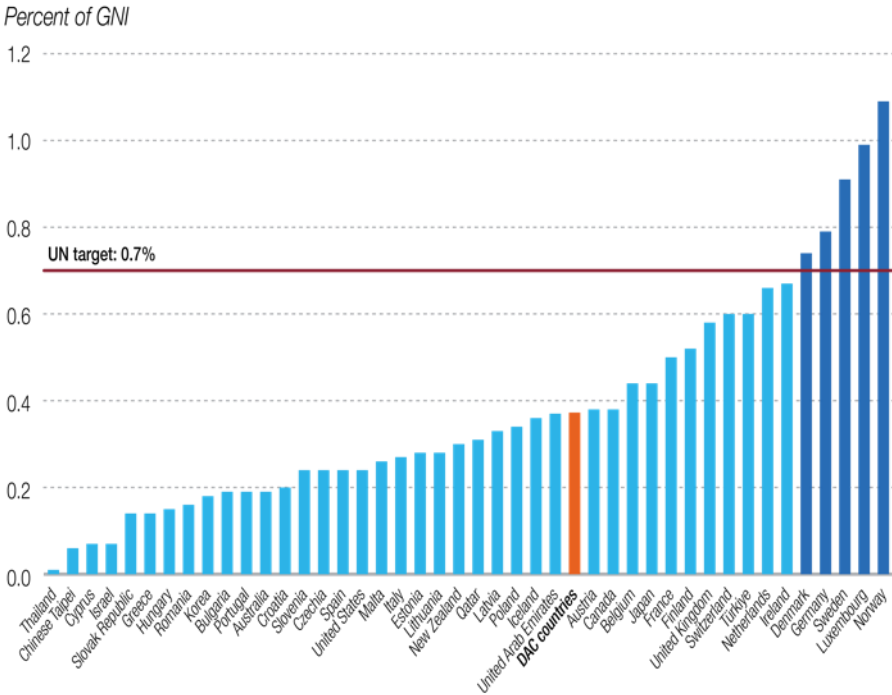
二国間債務と政府開発援助（ODA）の流れは短期的には抑制されたままになる可能性が高い

主要な二国間債権者



Source: Staff calculations based on World Bank International Debt Statistics

2023年、開発援助委員会のメンバーによる
アフリカへのODAフロー

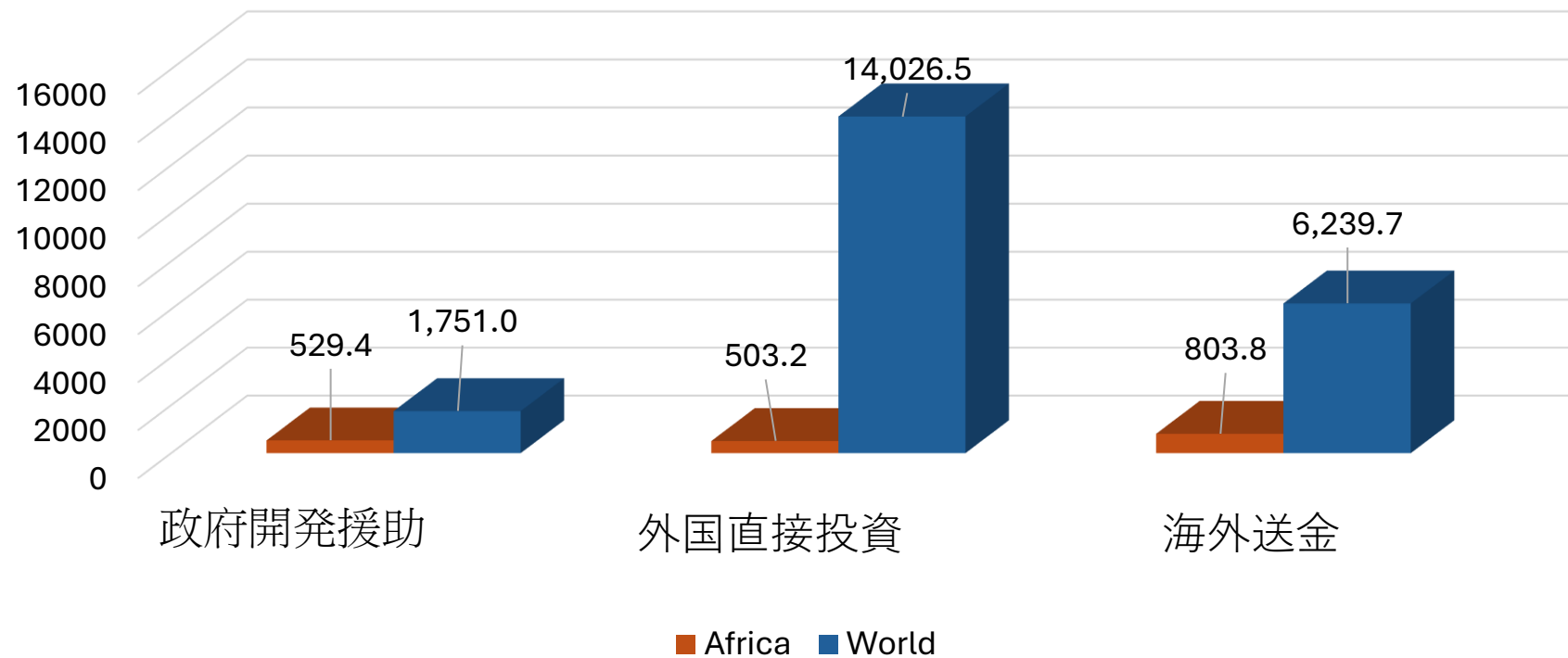


Sources: OECD (2024), flows by donor



アフリカの対外資金フローへのアクセスは依然として低い

アフリカと世界への対外融資:ODA、FDI、送金(10億ドル)、2013年-2022年

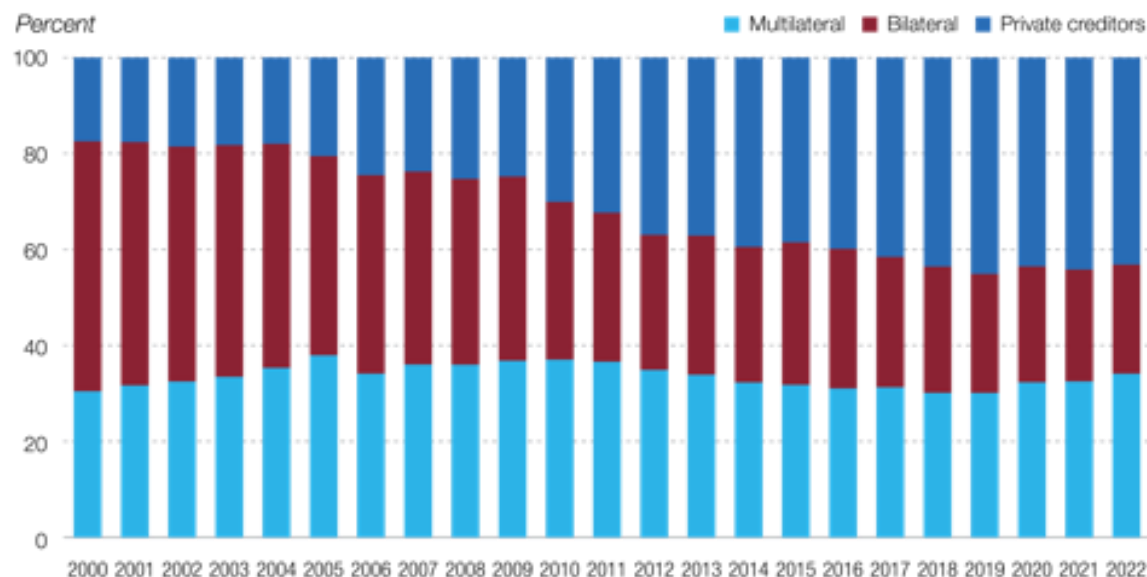


Source: Staff Calculations

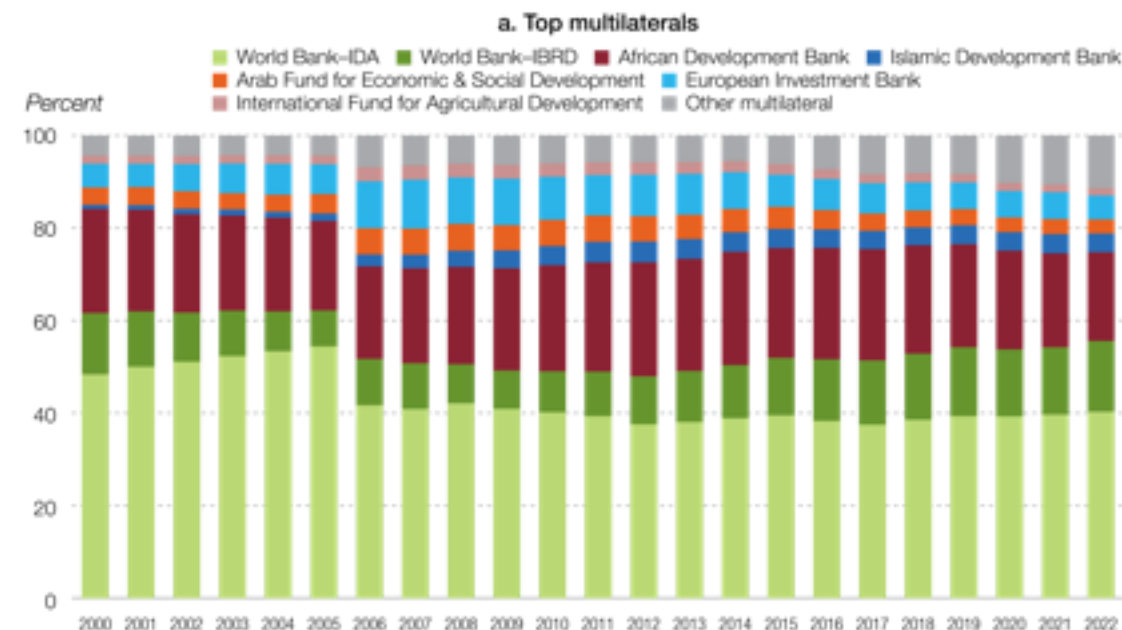


公的債務の構成が民間債権者にシフトしているにもかかわらず、**2000年以降**、多国間の借入は比較的安定

債権者別の支出された対外債務、2000年-2022年



主要な多国間債権国、2000年-2022年

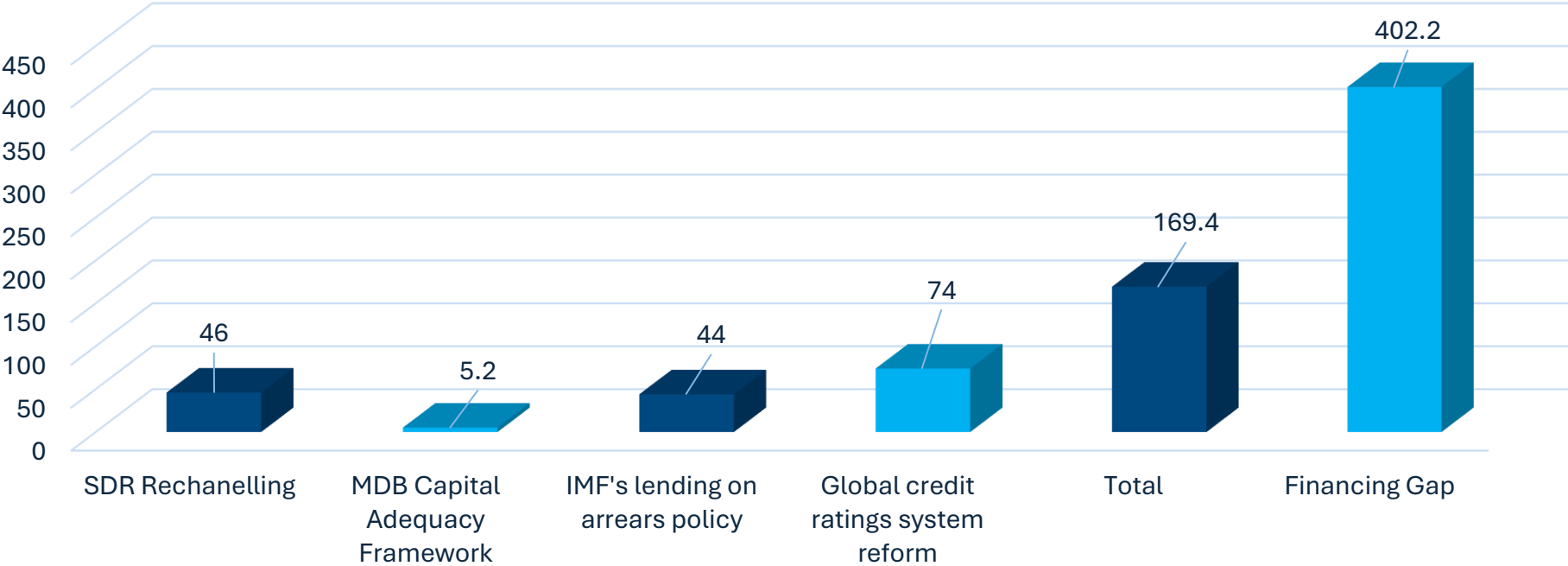


Source: Staff calculations based on World Bank International Debt Statistics



現在進行中の国際開発金融機関(MDBs)の改革は前向きな進展だが、構造転換に向けたアフリカの資金ニーズには応えられない

予想される資金調達額(10億ドル)



Source: Staff calculations



政策提言



ANNUAL MEETINGS
ASSEMBLÉES ANNUELLES
NAIROBI | KENYA
27-31 May | Mai 2024



AFRICAN DEVELOPMENT BANK GROUP
GROUPE DE LA BANQUE AFRICAINE
DE DEVELOPPEMENT



REPUBLIC OF KENYA

アフリカの政府と市民

内発的な開発計画を策定し、一貫して実施

1

国内資源の動員を強化し、公共財政管理の慎重さを優先する

2

3 自然資本会計、価値付加および保全 – ローカルコンテンツとフランチャイズ政策

3

4 国内市場の深化と経済統合の規模拡大 – オープンビザ、現地通貨建て融資、PAPSS、優先...

4

5 資本流入を促すためのマクロ経済政策改革(官民)

5

6 レジリエンス構築のための経済多角化と構造改革

6

人材の育成・活用

10

アフリカ緊急融資ファシリティ

11

マインドセットの変化が鍵

9

集団の声

8

情報の非対称性に対処するためのアフリカ格付け機関

7



国際社会、国際開発金融機関、DFIs、二国間パートナー

アフリカの開発のための低コスト譲許的融資(ADF、IDA、ODA、SDRリチャネリング...)の規模の拡大

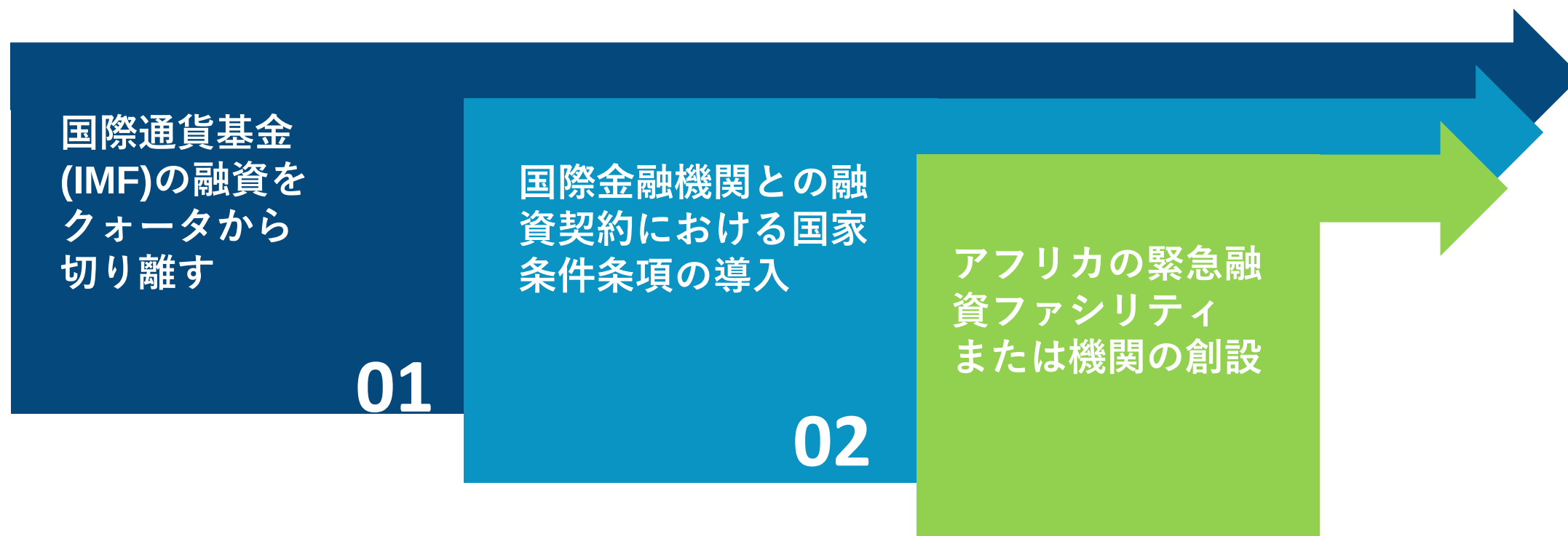
マインドセットの変革

世界金融セーフティネットへのアクセスー融資におけるクォータ制や国家条件付条項からの脱却

よりインクルーシブなガバナンス改革



アフリカの世界的な金融セーフティネットへのアクセスを拡大する: 3つの主要手段



結論



ANNUAL MEETINGS
ASSEMBLÉES ANNUELLES
NAIROBI | KENYA
27-31 May | Mai 2024



AFRICAN DEVELOPMENT BANK GROUP
GROUPE DE LA BANQUE AFRICAINE
DE DEVELOPPEMENT



REPUBLIC OF KENYA

■ 締め言葉

**“In the middle
of difficulties
lies
opportunities”**

– Albert Einstein.

困難の中にこそ
チャンスがある

**“We cannot
use an old
map, to
explore the
new world”**

– Albert Einstein.

新しい世界を探検
するのに、古い地
図は使えない

アフリカは、依然として、リスク調整後の高い収益率を誇る世界最高の投資先である。そして、世界はよりアフリカ的になっている



改革された国際金融構造はすべての人にとって良いことであり、共通の未来を共に築いくことを意味する



Thank You !



ANNUAL MEETINGS
ASSEMBLÉES ANNUELLES
NAIROBI | KENYA
27-31 May | Mai 2024

